

事業	事業項目	内容	担当	年次													備考	
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
人財育成事業	新入社員から中堅社員まで一貫した教育によって生産性の高いエンジニアを養成するとともに、産学連携による教育カリキュラムによって先進技術を利活用できる高度IT人材を育成する		人財（委）育成G															
	新入社員向け研修 （IV-3-3.2）	各社のニーズをもとに新入社員の個人の技術力・理解度を高める内容に技術系コースの再編を行ったうえで、「認定職業訓練」として実施する。 [テーマ] ①ビジネス基礎養成 4月2日(木)～4月13日(月) ②システム開発技術者育成 4月14日(火)～6月2日(火) ③業務システム開発プロジェクト演習 6月3日(水)～6月23日(火) ④フォローアップ研修 8月26日(水)～8月27日(木)	人財（委）育成G		実施①②③				実施④									
	ステップアップ研修 （IV-3-3.2）	新入社員研修後の継続的な教育サポートによって技術・知識の定着を図るステップアップ研修を実施する。（2テーマ予定） ①第二言語の習得（JavaScript+Node.js） ②Java 新機能の習得（Java SE8新機能）	人財（委）育成G								準備					○実施(1)		
	中堅社員向け研修 （IV-3-3.2）	技術に加えてプロジェクト管理や若手社員の指導等、企業現場の中核としての役割を負う中堅社員層を対象に、円滑な業務推進、マネージメント力の向上等に関わる実践的研修を実施する。（2日×3コース） 前年度テーマ ①SEのためのチームマネジメント研修 ②管理者・リーダー養成研修（組織マネジメント編） ③管理者・リーダー養成研修（課題解決思考編）	人財（委）育成G					準備								○実施(1)		
	次世代研修	会員企業の若手から中堅社員を対象にワークショップスタイルのインベティブなビジネスマインドの養成と人的交流の環境を構築する。（3回コース） 前年度テーマ 「デザイン思考」、基礎的な部分から、課題実践を通して問題解決を推進できる人材養成を実践した。	人財（委）育成G			準備												
技術研修	技術紹介 （IV-3-3.2）	先進技術（AI・データアナリティクス、IoT、ブロックチェーンや情報セキュリティなど）や話題のエンジニアの講義・講演等による技術紹介を実施する。 前年度テーマ ①kintone利用「No-Code、Low-Code」アプリケーション開発 ②人手不足時代の救世主～RPAの基本的紹介とこれからの働き方～	人財（委）育成G					準備										
	技術研修	先進技術を用いた実践的研修により高度ITエンジニアを育成する	人財（委）育成G															
外部連携	外部連携スキーム検討	技術革新のスピードが速く社会人が業務上必要な知識や技術をアップデートする新たな研修スキームを検討する。 ①教育機関等と連携した研修スキームの検討 ②関連業界と連携した研修スキームの検討 ③技術者が集まった先進技術を扱えるコミュニティの検討	人財（委）育成G		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

(注)1.事業項目欄の()内は事業計画書本文の項目Noを示す。